

Information from The Ehime Bank

ひめぎん情報

ひめぎん

2025
夏号

No.305

Check!

特集

創業110周年記念

Contents

ひめぎん情報

Information from The Ehime Bank

2025 夏号 No.305

- 1 頭取ごあいさつ
創業110周年を迎えて
～地域と共に次の時代へ～
西川 義教／愛媛銀行 頭取
- 2 当行の沿革
- 5 創業110周年に向けた取組みについて
HandyBank支店オープン！
- 9 株主優待制度の導入について
- 10 「経営を受け継いでー女性弁護士が見た“働く”と“生きる”のリアル」
～等身大で語る、地域と経営、そして女性の視点～
愛媛銀行社外取締役
田所法律事務所 田所 知佳所長に聞く
- 16 弓削商船高専が提唱した離島工学の取組み
「ローカルSDGs四国表彰」を受賞！
田房 友典／弓削商船高等専門学校 地域共同研究推進センター長 学生主事（副校長）
- 18 脱炭素経営支援体制「今治モデル」について
小山 和幸／愛媛銀行 公務ふるさと振興部 調査役 今治市認定：今治グリーンフェロー（通称「バリグリ」）
- 20 出向者報告
ー（株）YMキャリア出向ー
中井翔太郎／愛媛銀行 ソリューション営業部 副調査役
- 21 第104回愛媛県内企業動向調査結果（一部抜粋）
～2024年度下期実績、2025年度上期見通し、2025年度下期予想～
愛媛銀行 ひめぎん情報センター
- 22 シリーズ 四国霊場を歩く(10)
阿波路の霊場を歩く(3)
ー空海の修行地・最古の遍路道ー
胡 光／愛媛大学法文学部教授／四国遍路・世界の巡礼研究センター長
- 24 愛媛銀行×愛媛Komachi
「ひめぎんクーポン」のご案内

頭取ごあいさつ



愛媛銀行
頭取 西川 義教

創業110周年を迎えて ～地域と共に次の時代へ～

当行は、本年9月16日に創業110周年を迎えます。大正4年にこの愛媛の地で創業して以来、地域の皆様と共に歩みを重ねてまいりました。瀬戸内の温暖な気候や自然の恵み、そして人と人とのつながりに育まれながら、地域の産業や暮らしを支える金融機関として、一步一步歴史を築いてまいりました。

こうして、創業110周年を迎えることができましたのも、ひとえに地域の皆様のご支援とご厚情の賜であり、心より感謝申し上げます。

当行では、現在、第18次中期経営計画「変革への挑戦3rd stage」に基づき、「金融プラス1」による収益力の強化、強固な経営基盤の確立、サステナビリティ経営という三つの柱を掲げて、着実にその取組みを進めています。

収益力の強化では、法人のお客様に対し、既存のネットワークや当行グループの総合力を活かして、業種特化型の支援や人材確保の支援への取組みを、またESG（環境・社会・企業統治）の視点を採り入れた投融資活動などを行っています。一方、個人のお客様には、「銀行をもっと身近に」をコンセプトに、スマートフォン専用の「HandyBank支店」の開設など利便性を図る新たなプロジェクトを展開しています。

次に、経営基盤の強化では、DX推進などの新たな基幹系システムの稼働、内部管理体制の整備・強化、政策保有株式の縮減などを通じて、効率性と健全性の向上を図っています。

さらに、サステナビリティ経営では、地域価値の創造や社会課題の解決を目指し、職員のキャリア形成の支援、温室効果ガス（GHG）排出削減、地域貢献に関する重要業績評価指標（KPI）の設定・管理にも取り組んでいます。併せて、若い世代の金融知識の涵養のため、小中高校、大学と連携して、金融経済教育にも力を注いでいます。

創業110周年という節目は、これまでの歩みを振り返ると同時に、これから地域の皆様にどのように関わっていくかを改めて考える機会でもあります。

変化の激しい時代にあって、地域の皆様お一人お一人にとって身近で頼れる存在、信頼される銀行であり続けられるよう、ご提案の質を高める姿勢、共に考える姿勢を大切にしていきたいと思います。

これからも、地域に根ざした着実な歩みを進めてまいりますので、どうか今後とも、変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年7月吉日



当行の沿革

2025年9月16日、愛媛銀行は創業110周年を迎えます。当行は1915年（大正4年）の創業以来、時代の変化に柔軟に対応しながら、地域の皆さまとともに歩んでまいりました。この節目にあたり、本稿ではこれまでの歩みを振り返ります。

1915年（大正4年）創業 — 無尽業からの出発

愛媛銀行のルーツは、1915年に設立された「東豫無尽蓄積株式会社」です。当時、地域の人々が資金を融通し合う仕組みとして無尽業が広く活用されており、当行もこの仕組みを通じて地域の金融ニーズに応えてきました。その後、地域の金融ニーズの高まりを受け、無尽業の枠を超えた金融機関の発展が求められるようになりました。



東豫無尽蓄積株式会社（撮影年不詳）

1943年（昭和18年）— 愛媛無尽株式会社の設立

戦時中の金融統制により、県内の無尽会社5社が合併し、「愛媛無尽株式会社」が誕生しました。戦後の復興期には、地域経済の再建を支える役割を果たし、個人・企業向けの金融サービスを拡充していきました。

1951年（昭和26年）— 相互銀行へ転換

相互銀行法の施行に伴い、「株式会社愛媛相互銀行」へ商号を変更しました。これにより、預金・貸出業務が拡充され、地域金融機関としての機能が強化されました。高度経済成長期には、中小企業の成長支援や住宅ローンの拡充を進め、地域経済の発展を支える重要な役割を担いました。



松山市勝山町に本店社屋（現社屋）を
新築移転（1960年）

1989年（平成元年）－普通銀行へ転換、株式会社愛媛銀行の誕生

金融制度の変革を受け、普通銀行へ転換し、「株式会社愛媛銀行」として新たなスタートを切りました。これにより、法人向け融資、資産運用、外貨預金などの多様な金融商品・サービスの提供が可能となり、地域により密着した総合金融機関へと発展しました。

2000年代－地域活性化と新サービスの展開

2000年代に入ると、金融業界は大きな変革を迎えました。当行もインターネットバンキングの導入やキャッシュレス決済の普及推進など、デジタル化に対応した金融サービスの提供を強化しました。また、地域活性化の観点から、各種ファンドを活用した地元企業の成長支援や地方創生プロジェクトにも積極的に取り組みました。



創業100周年記念碑（2015年）



創業100周年を記念して建て替えた久米支店（2015年）
－地域活性化の一環として、久万高原町産のスギやヒノキを活用

2020年代－デジタル化とサステナビリティへの対応

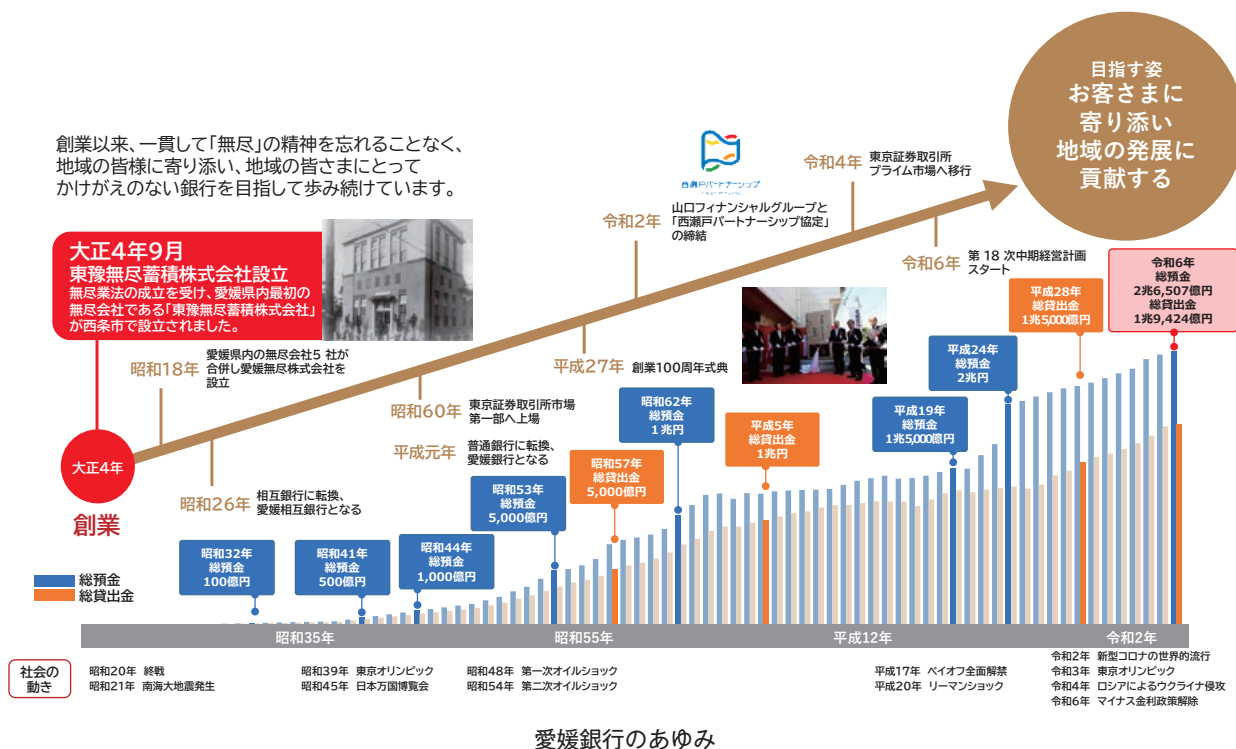
近年、金融業界ではデジタル化が急速に進展しています。当行もオンラインサービスの強化やスマートフォンアプリの機能拡充、AIを活用した金融相談サービスの提供などを進めるとともに、フィンテック企業との連携を深め、利便性の高い金融サービスの提供を目指しています。また、ESG（環境・社会・ガバナンス）経営の推進により、地域社会の持続可能な発展を支援する取組みを強化しています。サステナブルファイナンスの提供や、地域の脱炭素化支援にも積極的に取り組んでいます。



ZEB認証を取得し、環境に配慮した店舗へと生まれ変わった西条支店（2023年）
－創業の地である西条市に環境配慮型店舗を建設

2025年（令和7年）－創業110周年と新たな挑戦

創業110周年を迎えた当行は、地域経済のさらなる発展に向け、新たな戦略を展開しています。その一環として、金融機関の枠を超えた広域連携の強化にも取り組んでいます。例えば、西瀬戸地域の経済活性化を目的としたパートナーシップ協定を締結し、地域社会の課題解決、スタートアップ支援、地域企業の成長支援など、多面的な連携を進めています。また、地域商社を活用した公民連携の取組みも推進し、地方の魅力ある商品の流通支援、販路拡大、地域資源を活かした新規ビジネスの創出にも取り組んでいます。第18次中期経営計画「変革への挑戦 3rd stage」のもと、これからもお客さまに寄り添い、地域の発展に貢献してまいります。



愛媛銀行は、これからも「地域とともに歩む銀行」として、新たな価値創造に挑戦し、地域の皆さまとともに、新たな未来を創造してまいります。



創業110周年に向けた 取組みについて

HandyBank支店オープン！

2025年3月24日に、新たにスマホ専用支店「HandyBank支店」をオープンしました。

この支店は、愛媛県を取り巻く少子高齢化や県外流出人口の増加といった社会的課題に対応するとともに、ふるさと銀行として地域の活性化に向けた魅力あるサービスを提供することを目指して開設されました。地域とのつながりを維持しながらも、時間や場所に縛られない利便性の高いサービスを提供することで、県内にお住まいの方はもちろん、県外にお住まいの方にも金融サービスと通じて“えひめ”との接点を持ち続けていただきたいーそんな思いから生まれたのが、スマートフォンとATMを組み合わせた新しい形のHandyBank支店です。

このHandyBank支店を起点とする、“えひめ”を応援する仕組みづくりに、(株)セブン銀行・日本電気(株)・SBIネオファイナンスサービス(株)に共感いただき、プロジェクトチームを発足しました。各社の強みを相互に活かし、連携による相乗効果を生み出すことで、今後もお客さまに価値あるサービスを提供してまいります。



セレモニーの集合写真

HandyBank支店の特徴 ～デジタル×リアルのチャネル展開～

ひめぎんアプリの利便性を活かしたサービスに加え、HandyBank支店では、全国のセブン銀行ATMと連携することで、デジタルとリアルの双方の強みを活かした新しいチャネルを提供しています。ATM自体が“銀行窓口”として機能することで、より多くのお

客さまにとって使いやすく、ライフスタイルに合わせた利用が可能になりました。

ATM画面上の案内に従って、本人確認書類の読み取りや顔認証を行うことで、これまで窓口で行っていたような手続きの一部も、原則24時間365日、ワンストップで対応できるようになりました。これにより、全国28,000台以上のセブン銀行ATMが“身近な銀行窓口”としての役割を果たし、県外にお住まいの方やお忙しい時間帯でもご利用いただきやすい環境が整っています。こうした仕組みは、関係各社の連携によって実現しており、技術とサービスを掛け合わせた相乗効果の具体例といえます。

地方の未来を支える新たな挑戦として

地方がこれからも持続的に発展していくためには、オンラインとリアル店舗の活用を両立させることが不可欠です。人口減少や高齢化が進むなかで、地域に根ざした金融サービスを維持するには、デジタル技術による効率化が求められます。一方で、誰もが等しくサービスを受けられるようにするには、リアルな接点や地域とのつながりも欠かせません。スマートフォンの操作に不安を感じる方も、身近なATMであれば慣れた感覚で利用しやすく、安心して各種手続きを行うことができるのではないのでしょうか。SDGsの理念でもある“誰ひとり取り残さない”という視点からも、ATMを“銀行窓口”として機能させるHandyBank支店の仕組みは、地域社会にとって意味のある取組みだと考えています。

当行は、こうした取組みを通じて、地域の皆さま一人ひとりの暮らしに寄り添いながら、より良いサービスのかたちを実現してまいります。

※なお、HandyBank支店口座は、スマホ専用であっても、通常の口座と同様にご利用いただけます。

■生活口座としての基本機能（通常口座と同様）

給与受取や公共料金のお引落、ローンの返済用口座としてご利用いただけるほか、投資信託取引にも対応しています。生活に必要な機能を備えているのはもちろんのこと、将来に向けた資産形成にもご活用いただけます。

さらに、HandyBank支店口座ならではの特典もご用意しています。

■ATM・振込手数料の優遇（HandyBank支店限定）

HandyBank支店のお客さま限定で、以下の3つの特典をご用意しています。

- ①当行ATM時間外手数料無料
- ②コンビニATM利用手数料 月4回無料
- ③他行宛振込手数料 月1回無料（ひめぎんアプリ利用時のみ）

■給与受取でクーポンプレゼント（HandyBank支店限定）

HandyBank支店口座で、毎月5万円以上の給与受取かつひめぎんアプリをご登録いただいた方には、セブン-イレブンの商品クーポンを毎月プレゼント。お近くのセブン-イレブンで気軽にご利用いただけます。

さらに詳しい情報は、HandyBank専用ページをご覧ください。



The banner features the Aomori Bank logo at the top left. Navigation links include 'トップページ', '選ばれる理由', '商品・サービス', 'FAQ', and '口座開設方法'. The main headline asks '何者なんだ、HandyBank?' (What is HandyBank?). Below this, it states '銀行をもっと近くに' (Closer to the bank) and '口座開設は、ひめぎんアプリでも、セブン銀行ATMでも。' (You can open an account via the Himegin app or Seven Bank ATM). It promotes downloading the 'ひめぎんアプリ' (Himegin app) from the App Store or Google Play. A QR code is on the right, and a red button at the bottom says '口座開設方法はコチラ' (Click here for account opening methods).

HandyBank 口座開設方法

詳しくはこちらから▶



お手元の「スマートフォン」から



- ① ひめぎんアプリをダウンロードし「口座開設 HandyBank」ボタンをタップ
- ② アプリの画面にそって必要事項を入力
ご希望の支店で「HandyBank支店」を選択
本人確認書類※、顔写真を撮影

または

全国の「セブン銀行ATM」から



- ① 「各種手続き」▶
「口座開設 / 情報の新規登録」▶
「愛媛銀行」▶「口座開設」を選択
- ② ATM画面にそって入力
本人確認書類※、顔写真を撮影

※本人確認書類は、マイナンバーカードまたは運転免許証のみご利用いただけます。

口座開設申込完了



- ① 3～5営業日で口座開設完了後、
メールで口座番号をお知らせ
- ② ひめぎんアプリに口座を登録
- ③ 口座開設完了後、1～2週間程で
キャッシュカードを郵送でお届け

いつでも、どこでも、 口座開設できる!

口座開設後の様々な手続きもひめぎんアプリとセブン銀行ATMを使って、手軽に完結。

HandyBankの口座を開設したあなただけに、

資産形成に役立つ金融情報や、愛媛の魅力が詰まった情報をお届け。



HandyBank なら

全国のセブン銀行ATM
28,000台以上で利用できる!

01

HandyBankの魅力スクープ

口座開設は、
ひめぎんアプリでも、
セブン銀行ATMでも。

窓口来店不要!

手続きもひめぎんアプリや
セブン銀行ATMで完結!

ひめぎん
アプリでの
他行宛
振込手数料
月1回 無料!

※振込限度額:50万円/日、
振込手数料は含みません。
※ひめぎんアプリでの振込機能の
ご利用にはTrust Idiom
(本人認証サービス)の
登録が必要です。

02

ATM利用
手数料優遇!

当行ATM時間外手数料 無料

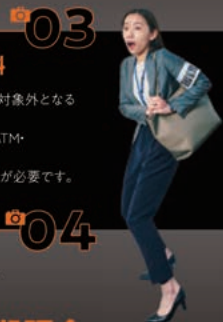
コンビニATM利用手数料 月4回無料

※当行ATM時間外手数料は、他行との共同ATM等一部対象外となる
ATMがあります。

※コンビニATM利用手数料は、セブン銀行ATM・
ローソン銀行ATM・イーネットが対象です。

※お振込みに別途当行所定の振込手数料が必要です。

03



04



HandyBank 限定 /

お得な金利の定期預金

ひめぎんアプリからカンタンにお手続きが可能。

※ひめぎんアプリでの定期預金のお預入れは、

Trust Idiom (本人認証サービス) の登録が必要です。

※HandyBank支店の口座をひめぎんアプリに登録していただくことで、
HandyBank限定の定期預金をお預入れいただけます。

05

給与受取や公共料金等の
口座振替、電子マネーチャージなど
便利にふだん使い。

06

給与受取で毎月セブン-イレブン
商品クーポンがもらえる!

HandyBankで月5万円以上の給与受取&
ひめぎんアプリへの口座登録で、クーポンをゲット。

※給与受取は勤務先からの給与としての振込入金に限り、一般の振込扱いなど
当行で給与振込として認識できない場合は対象となりません。
(入出金明細の摘要欄に「給与」「キウウヨ」と表示される5万円以上の振込が対象です。)



魅力スクープの詳細、
お得な定期預金やキャンペーンはここだ!



株主優待制度の導入について

株主優待制度とは、一定以上の株式を保有している株主に対して配当金とは別に商品やサービスなどを付与することをいいます。なお、株主優待制度は日本以外の諸外国ではほとんど行われておらず、日本特有の制度であるといわれています。日本のみで株主優待制度が定着した背景には中元や歳暮などの贈答文化があるという説や、株主総会でのお土産から派生した説など諸説あるようです。

2025年3月末現在では上場企業の30%以上が株主優待制度を導入しており、最近では新NISAを背景とした新規株主の獲得を図る目的もあるようです。また、自社株式の長期保有を促す目的から一定期間以上株式を保有することを条件としている企業も増えています。優待品も業種によって様々であり、自社製品の詰め合わせから、自社運営テーマパークの入場チケット等多岐にわたります。

また、最近では、新興企業やベンチャー企業などでも株主優待制度を導入するケースもあり、株主優待制度が企業の魅力や競争力を高めるための重要な要素として位置付けられていることが窺えます。今後も、株主優待制度を重視する企業は増加していくと考えられます。

ここで、愛媛銀行が2025年に導入した株主優待制度についてご紹介いたします。

愛媛銀行は、2025年9月に創業110周年を迎えることを記念し、株主の皆様への感謝を込めて株主優待制度を導入することを2025年2月25日に決定しました。導入の目的は、株主の皆様への感謝の意を表するとともに、当行の株式への投資の魅力を高め、より多くの方々に当行の株式を保有していただくことです。また、優待品として愛媛県の特産品を全国の株主様にお届けすることで、地域の振興にも貢献できると考えています。

愛媛銀行の株主優待制度の対象は、毎年3月31日時点で株主名簿に記載された100株以上を保有する株主様となります。対象となる株主様には、毎年6月にお送りする株主総会決議通知に、優待品を同封し、送付することとしています。

具体的には、100株以上1,000株未満を保有する株主様には、「ご優待品」を送付し、1,000株以上を保有する株主様には、「ご優待カタログ（6,500円相当）」を送付します。ご優待カタログでは、愛媛にまつわる食品、酒類、生活雑貨など多彩なアイテムからお好みの商品を選択いただけます。

愛媛銀行は、株主の皆様との信頼関係を大切にし、今後もより良いサービスを提供して参ります。また今回の株主優待制度の導入により、株主様との絆を一層深め、共に成長を続けて参ります。今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



創業110周年を記念して、株主優待品をお送りします。

From Ehime Bank.



創業110周年記念のデジタルギフトをお送りします。

平素より愛媛銀行に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。おかげさまで当行は、2025年9月16日に創業110周年を迎えます。共に歩み、支えてくださった株主の皆様、心からの感謝を込めて、県産品のデジタルギフトを謹呈いたします。心ばかりですが、お納めいただけますと幸いです。これからも、当行は地域の皆様と共に成長を続けて参ります。今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

愛媛銀行 頭取
西川 義教

「経営を受け継いで－女性弁護士が見た
“働く”と“生きる”のリアル」
～等身大で語る、地域と経営、そして女性の視点～
愛媛銀行社外取締役
田所法律事務所 田所 知佳所長に聞く



愛媛で法律事務所を営む田所さんは、家業を継いで弁護士として活躍する傍ら、当行の社外取締役など多面的な役割を担っています。

今回のインタビューでは、「働く」と「生きる」をテーマに、キャリアの選択、地域での暮らし、そして女性として経営に関わる視点について、率直にお話を伺いました。実体験に基づく等身大の言葉から、自分らしい歩み方を考えるヒントが見えてきました。

（聞き手：ひめぎん情報センター 調査役 川久保公代）

【第1章】家業の継承とキャリアについて

川久保：まず、家業継承を決意された背景について教えてください。

田 所：子供の頃から、父が弁護士として生き生き働く姿を見ていて、自然と興味を持っていました。京都大学に進学した後も、帰省するたびに地元・愛媛の温かさを感じていましたので、いつか地元に貢献したいという思いが強くなっていきました。父の引退を機に、家族の思いや自分の気持ちを整理した結果、「私が継ぐのが一番後悔しない」と思い、決意しました。



川久保：その決断に対して、ご家族を含め周囲の反応はいかがでしたか？

田 所：経験が浅い中での継承だったので、驚かれた方もいたと思いますが、ほとんどの方が温かく応援してくれてありがたかったです。父は前々から「厳しい世界だから…」とは言っていましたが、決断すると、家族は全力でサポートしてくれました。

川久保：継承当初、周囲からの“期待”や“プレッシャー”は感じましたか？

田 所：はい、経験が浅い中で責任は重く、プレッシャーはかなりありました。でも、事務所のメンバーや関係者の皆さんが本当に様々な面で支えてくださって、恵まれていたと思います。

【第2章】地域で働く女性として

川久保：地方都市で弁護士として働く中で、女性であることを意識した瞬間はありますか？

田 所：「話しやすい」と言っていただけることが多いですね。もちろん、男性でも話しやすい方はたくさんいらっしゃいますが、「女性に相談したい」というニーズがあるのも事実で、そうした方のお役に立てるのは嬉しいです。

川久保：地域で「若い女性経営者」というだけで、驚かれることもあるのでは？

田 所：はい、継いだ当初は驚かれることも多かったです。慣れない中で、同年代のいない集まりに出るのはかなりエネルギーが要りました。でも、毎年参加するうちに、少しずつその場に馴染めてきたように感じています。

川久保：名刺交換や初対面の場合は、どんな反応が多いですか？

田 所：今でも「なぜ、こんなに若い女性がここに？」という表情をされることはありますね。でも、「父の代からのご縁で…」と説明すると納得してくださって、「頑張ってるね」と優しく声をかけていただくことが多いです。

川久保：同じ立場の女性たちと、支え合うような繋がりがありますか？

田 所：はい。大学や大学院、修習時代に親しくなった友人たちと、今でも連絡を取り合っています。裁判官や弁護士として働いている仲間もいて、近況や悩みを話すことで励まされたり、良い刺激を受けたりしています。

【第3章】働き方・暮らし方のリアルについて

川久保：普段のお仕事とプライベートのバランスは、どのように意識されていますか？

田 所：継いだ当初は「支えてくれる皆さんのために全力で応えなければ」と力が入りすぎて、休日は疲れて泥のように眠る日々でした。

頑張る時期があるのは良いことですが、無理が続くと心身に影響が出るかもしれ

ません。今も仕事とのバランスを模索中ではありますが、最近はやや、長期的な目線でプライベートも大切にしたいと思える余裕が出てきました。父の友人家族に誘われて、サクソとピアノで演奏会に出ようという話もあり、今はそれが楽しみです。

川久保：仕事が忙しい中でも「自分を保つ」ために、大切にしていることはありますか？

田 所：将来のことばかり考えて、理想と現実のギャップに自信をなくすこともあります。そんな時は、これまでの私を知ってくれている家族や友人と過ごす時間が心のバランスを整えてくれます。取り留めのない話を聞いてくれる存在には、本当に感謝しています。

川久保：忙しい中で自分を保つために「自分にかける言葉」ってありますか？

田 所：「全部が全部叶うわけじゃないけど、やりたいと思っていたことは、案外叶ってる。だから、大丈夫」と思うようにしています。焦らず、コツコツやればいいと、自分に言い聞かせています。

川久保：家庭やプライベートのサポート体制で、工夫されていることはありますか？

田 所：共働きなので家事は分担しています。欧米では役割を明確に分けて干渉しない、日本ではあいまいさを残して助け合う傾向があると聞いたことがあります。どちらにも良さがあるので、うまく取り入れたいと思っています。

川久保：働く女性にとって、環境づくりをする上でコミュニケーションが大切だと思うのですが、何か工夫されていますか？

田 所：なるべく溜め込まずに話すようにしています。話してみると、自分が気づいていなかったことや、相手がしてくれていたことに気づけることもあって。そういうやり取りの中で、感謝の気持ちも生まれますね。



【第4章】女性リーダーとしての気づきについて

川久保：「女性だから」期待されることや、逆に戸惑うことはありますか？

田 所：「女性だから」と期待されていると感じるのは、愛媛銀行の社外取締役に選任いただいたことですね。政府も女性活躍を推進していますし、今後ますます女性にリーダーシップが求められる時代になると思います。

一方で、法曹界では性別に関係なく仕事ができていると感じていて、「女性だから」と戸惑った経験はあまりありません。TVドラマのモデルにもなられた三淵嘉子さんのような多くの先輩方が道を切り開いてくださったおかげだと思います。

川久保：若い女性が「リーダー」になることについて、社会はどう変わってきたと感じますか？

田 所：ある支店長の方が「女性行員は自分にはない視点を持っていて尊敬している」と話

されていたのが印象的でした。意欲や能力のある女性がきちんと評価される風土が、少しずつ広がっていると感じます。

また、「若い」ということは経験が少ない反面、柔軟な発想で物事を進められる強みもあると思います。ダイバーシティを重視する企業も増え、リーダー像も多様になってきているのではないのでしょうか。

川久保：ご自身の20代の頃と今とで、「リーダー像」に変化はありますか？

田 所：20代の頃は、リーダーは包容力があって、何でもテキパキとこなして…と理想像を描いていました。でも実際に事務所を継いでみると、悩むことも多かったです。先輩弁護士の方のお話を聞いたり、自己啓発本を読んだりする中で「人に頼ることも大事」「完璧じゃなくていい」といった言葉に励まされました。今は、「こうあるべき」ととらわれず、組織の中で何が必要か、どうすれば皆が働きやすくなるかを考えることが、リーダーとして大切なのかなと思っています。

【第5章】経営者・法務の専門家として伝えたいこと

川久保：中小企業の経営者の中には、身近に相談相手がいない方も多いと思います。どう支援していきたいとお考えですか？

田 所：私にできることは限られていますが、まずは弁護士に相談しやすい環境を整えることが大切だと思っています。一度相談に来てくださった方からの紹介で、別の方が来てくださることも多いので、一人ひとりに丁寧に向き合うことが、結果的に多くの方の支援につながると信じています。

川久保：相談しやすい環境づくりとして、具体的にどんな工夫をされていますか？

田 所：電話が苦手な方もいるので、WEBフォームから相談依頼のご連絡をしていただけるようにしました。また、知り合いやその紹介だと相談しやすいという声もあるので、私自身がネットワークを広げていくことも意識しています。顔を知ってもらうことで、敷居を下げられたらと思っています。

川久保：女性経営者や後継者にこそ伝えたい“備え”や“学び”はありますか？

田 所：どの企業にも大切にされてきた「社風」や「信念」があると思います。経営者や後継者は新しい要素を取り入れることも必要ですが、それと同時に、これまでの価値観をどう守るかのバランスも大切です。引き継ぐ前から、その企業が大切にしてきたことを知っておくことが、備えにも学びにもなると思います。

川久保：ご自身の経験から、「もっと早く知っておけばよかった」と思うことはありましたか？

田 所：父が先代だったので、家族で過ごす時間を通して父の考え方に触れる機会も多く、仕事のことで何か悩むことがあっても「父だったらどうしたかな」と想像して考えることはできていたかなと思います。ですので、そこまで「もっと早く知っておけば」と後悔することは少なかったです。ただ、学生時代に父から「社会勉強のために事務所に来てみたらいい」と言われていたのに、当時は他のことを優先していましたので、もっと事務所の雰囲気や父の仕事ぶりを見ておけば違ったか

なと思うことはあります。以前、父が行う尋問の傍聴をするために一緒に裁判所に行ったことがあって、そのとき父はとても嬉しそうでした。

川久保：法律家としてではなく、女性経営者として「大切にしている信条」はありますか？

田 所：一緒に働く人たちの「考え」や「大事にしていること」をできるだけ汲み取ろうと努めています。根っこの部分を理解できれば、信頼関係を築くうえで大きな助けになると思うからです。また、自分に非があると気づいたときは、素直に認めて謝ることも大切にしています。

【第6章】社外取締役として

川久保：金融機関の社外取締役という立場で、どんなことを意識されていますか？

田 所：法律家として、特にコンプライアンスには強く意識を向けています。2024年はコンプライアンス違反による企業倒産が過去最多だったというデータもありますし、社会的信用を守るためには、不祥事を未然に防ぐ体制づくりが重要です。仮に問題が起きたとしても、外部からのリークではなく、内部で発見・対応できる仕組みがあるかどうかで、社会からの受け止め方は大きく変わると思います。

川久保：経営に近い立場から見て、今の企業に必要なだと感じる視点は何でしょうか？

田 所：今後AIの導入が進む中で、「AIを活用する力」の育成はもちろん、「人間にしかできないこと」や「AIでは思いつかない発想」の価値がより高まっていくと思います。また、システムが高度化するほど、セキュリティ対策も重要になります。最近では証券口座の乗っ取りなども問題になっていますが、AIの進化に伴って不正も巧妙化するでしょう。対策が後手に回らないよう、今のうちからしっかり備えることが必要だと感じています。



【第7章】これからについて

川久保：今後、個人として・弁護士として・地域の一員として、やってみたいことはありますか？

田 所：昨年、事務所のホームページを作成したことで、これまで当事務所を知らなかった方からも相談をいただく機会が増えました。WEBフォーム等で時間を気にせずお問合せや連絡をしていただけるようになったことや、取扱分野を明示したことで、安心して依頼していただける環境が整ってきたと感じています。

今後も時代の変化に柔軟に対応しながら、より良いサービスを届けられるよう、個人としての研鑽はもちろん、情報発信やコミュニケーションの工夫も続けていきたいです。

川久保：地域の女性リーダー、経営者として挑戦してみたいことはありますか？

田 所：これまでは事務所のことで手一杯でしたが、今後はもっと視野を広げて、地域の行事に参加したり、各地で行われている専門家の相談会に相談員として関わったりしてみたいです。そうした活動を通じて、自分の視野を広げながら地域にも貢献できたらと思っています。

川久保：地域で働く女性たちに、ひとこと贈るとしたら？

田 所：毎日、仕事や家事に追われている方も多いと思います。リモートワークやAIの普及で便利になった一方、仕事の密度が上がったり、プライベートとの境界が曖昧になったりと、新たな悩みも増えているように感じます。
だからこそ、ワークライフバランスを意識しながら、それぞれに合った方法で生き生きと過ごせる地域になってほしいと思います。私も微力ながら、その一助になれば嬉しいです。

川久保：最後に、これからの10年、どんなふうに歩んでいきたいですか？

田 所：人としての幅を広げて、もっと余裕を持てるようになりたいですね。今までは全力で突き進むことで何とか乗り越えてきたという感じでしたが、これからはもう少しどんと構えていけたらと。

これまでは多くの方に助けられてきましたが、今後の10年を通して、私が誰かの助けになれるような存在になれば、自分自身の成長も感じられると思います。

川久保：継承への覚悟、地域で働くこと、女性としての視点—どれも読者にとって、自分ごととして響く内容だったと思います。本日はたくさんのリアルなお話をありがとうございました。

【プロフィール】

松山市出身

愛媛県立松山東高等学校

京都大学法学部

同大学法科大学院

司法試験合格後、最高裁判所司法研修所司法修習を経て田所法律事務所入所
所長就任

令和6年6月より株式会社愛媛銀行社外取締役

愛媛県を中心に、個人・事業者等に関する民事事件全般を取り扱う

(事務所ホームページ <https://tadokoro-lawoffice.com/>)

趣味はピアノ（ドビュッシー、ラヴェルなど）、ウォーキング

弓削商船高専が提唱した 離島工学の取組み 「ローカルSDGs四国表彰」 を受賞！



弓削商船高等専門学校
地域共同研究推進センター長 学生主事（副校長）
田房 友典

令和7年2月20日、株式会社愛媛銀行ひめぎん情報センター様からご推薦いただきました、弓削商船高等専門学校の「離島工学に基づく持続可能な地域課題解決プログラム」が、皆様のご支援とご協力のおかげをもちまして、第4回「ローカルSDGs四国表彰 ユース部門賞」を見事受賞することができました。

弓削商船高等専門学校は愛媛県上島町弓削島に位置し、商船学科、電子機械工学科、情報工学科がある高等専門学校です。本校には、離島という独特の立地条件を活かした「離島工学」という取組みがございます。離島工学とは、本校が独自に掲げるもので、島で起こった課題を工学的な人的資産を活用し、工学的視点から地域コミュニティと連携して問題を解決する取組みです。

離島工学の理念は、ローカルSDGs（地域循環共生圏）と方向性を同じくしており、その取組みである研究事例と地域創生演習についてご紹介します。

1. 研究事例

①竹炭を用いたマイクロプラスチック・ナノプラスチック採取法に関する研究／上島町における竹カスケード利用の試案～バンブーハウスから海洋環境改善まで～

本研究は、放置竹林問題と海洋マイクロプラスチック（MPs）汚染の2つの課題に取り組むものです。竹炭の水質浄化能力を活用してMPsの除去を目指すとともに、カスケード利用の観点から災害時に活用できるバンブーハウスの開発も行っています。このバンブーハウスは、使用後に解体して竹炭として再利用でき、さらにその後は漁礁として活用できます。この段階的な利用方法により、竹材を無駄なく活用しながら、環境保護と海洋汚染防止に貢献することができます。



②ロケットストーブの活用研究 ～災害時の可搬式発電・給湯システムの開発～

2018年の豪雨災害による島の断水をきっかけに、私たちはロケットストーブとスターリングエンジンを組み合わせた可搬式の発電・給湯システムの研究開発を開始しました。このシステムの性能評価も並行して実施しています。

本装置の特徴は、ロケットストーブの高い拡張性を活かし、システム構成に応じて発電、給湯、簡易調理などの多様な機能を実現できる点です。上島町は電気や水道などの生活インフラを本土や近隣島からの供給に依存しているため、災害時にはインフラ供給が途絶える可能性があります。その際、本装置は軽量で持ち運びが容易なため、被災地支援に大きく貢献できると考えています。

今後、生成された温水・水蒸気を活用したシャワーシステムや蒸留装置の開発を計画しています。さらに、実際の災害状況を想定し、ポンプの活用や汚水処理など、より実用的な観点からの研究も進めていく予定です。



2. 地域創生演習

本校では地域課題である高齢者のデジタル活用支援に取り組んでいます。上島町には家族と離れて暮らす高齢者が多く、特にコロナ禍の移動制限下では家族との交流が困難でした。また、離島の不便さを解消するために行政サービスの電子化が進められていますが、高齢者のIT機器操作の習熟度が課題となっていました。これらの課題に対し、ITに精通した本校学生が講師となり「スマホ教室」を開催するとともに、「リモート面会サポート」を実施。高齢者のデジタルスキル向上を支援し、家族とのオンライン交流を可能にしました。





愛媛銀行 公務ふるさと振興部 調査役
今治市認定：今治グリーンフェロー（通称「バリグリ」）
小山 和幸



脱炭素経営支援体制 「今治モデル」について

1. はじめに

2023年5月、愛媛銀行は今治市、山口フィナンシャルグループ、YMFG ZONEプランニングと地方創生に関する包括連携協定を締結しました。協定項目は官民連携事業（PPP/PFI）やまちづくりの推進、産業振興・雇用創出等5項目ありますが、今回、「カーボンニュートラルの実現に向けた取組の推進」についての事例をご紹介します。



2. 中小企業等先導的脱炭素化モデル創出事業

近年の国内外における異常気象や自然災害による被害は、愛媛銀行が基盤とする地域においても企業経営に大きな影響を及ぼしており、脱炭素社会実現に向けた変革が必要となっています。

そこで今治市環境政策課に、2023年6月、今治市内企業向けに脱炭素の意識醸成と省エネルギー設備導入支援が出来る事業を連携して実現出来ないか提案しました。

提案内容は市内中小企業のCO₂削減を目指すため、対象事業者の現状や課題に基づいた適切な設備投資計画の作成等を行った上で、国等の補助制度の積極活用を促し、社内の合意形成支援や資金に関する助言を行い、実際に省エネ設備導入させることで脱炭素化へつなげるものでした。

事業の進め方は、約5社程度の地元事業者を支援企業として選定し、各企業の実情に応じた脱炭素カルテを作成、補助金を活用して設備導入に至るまで伴走支援するものです。地元事業者の中から、脱炭素化の先行事例を創出し、横展開に繋げることで市内全域の脱炭素化を目指すものです。

中小企業は環境への意識はあるものの、脱炭素の取組みの目途が立っていないのが実情ではないかと考えました。脱炭素の取組みには資金面、情報量、人的リソース等課題があり、その解決には国、自治体、サプライチェーン上の有力企業との連携が必要であることから、その起点として今治市に担ってもらいたいと考えです。

今治市は国内外に「海事クラスター」「今治タオル」が有名で、CO₂排出も製造業を中心とする産業部門が多いことを考慮して、ターゲットを「中小企業」「製造業」とし、選定事業者を「造船



関連事業」「機械製造事業」「タオル事業」としました。

提案後、今治市環境政策課との複数の協議を繰り返し、2024年5月、今治市「中小企業等先導的脱炭素化モデル創出事業」が開始されました。

3. 地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業について

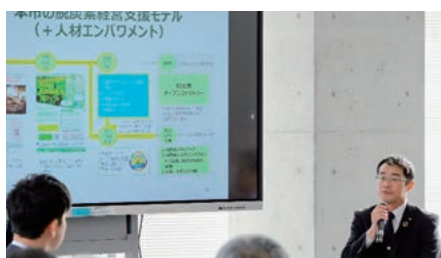
2024年7月、環境省による地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業に採択されました。この事業は、今治市が「脱炭素経営（温室効果ガス排出削減）」と「人材エンパワメント（女性活用と多様な人材活躍）」という地域課題を同時に取り組むもので、①地元企業の課題、②支援する側（今治市、金融機関、商工会議所等）の課題、③地域（女性の転出超過による少子化・人口減少）の課題を解決するため、(1)支援の座組の構築、(2)脱炭素経営支援プログラム（以下PG）の構築、(3)脱炭素経営支援伝道師（プログラム履修者）の創出を目指す事業です。東京海上日動火災保険株式会社様の発案によるものでした。

事業ではコミュニティを核とした脱炭素経営支援体制を構築し、中長期的な将来ビジョンとして脱炭素経営（経営コスト削減等）を女性等多様な人材の働きやすさ、働きがいにつなげることで、多様な人材の新たなエンパワメントとなり、企業の人材不足や地域課題である女性転出超過の解消に寄与するものです。

脱炭素経営支援PGでは脱炭素ビジネスカレッジ（意識変容）、脱炭素経営スクール（行動変容）を受講し、脱炭素経営支援伝道師としての「今治グリーンフェロー（略称：バリグリ）」を輩出し、バリグリを地域の脱炭素経営の発案者、発信者、担い手とするものです。



4. 今治モデルについて



今回、愛媛銀行発案の「中小企業等先導的脱炭素化モデル創出事業」を行動サポートPGとして位置付け、東京海上日動火災保険株式会社発案の「地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業」と統合。先行する企業、団体から発信させ、市内事業者に横展開させるための「オープンファクトリー」プログラムを加えた一気通貫（意識⇒行動⇒サポート⇒オープンファクトリー）の支援座組である「今治モデル」が確立されました。

5. さいごに

愛媛銀行はふるさとの豊かで美しい自然を守り次世代へ引き継ぐことが地域に対する社会的責任であると考えています。地域ぐるみで取り組む環境活動に参加し、新たな地域価値の創造を進めてまいります。





愛媛銀行 ソリューション営業部
副調査役 中井翔太郎



出向者報告

－(株)YMキャリア出向－

このたび、当行にて人材紹介事業を立ち上げるにあたり、(株)YMキャリアへの出向を通じて得た知見についてご報告いたします。

私が出向していたのは、山口フィナンシャルグループの関連子会社であり、金融機関系の人材紹介会社である(株)YMキャリアです。同社は人材紹介を主軸に、副業・兼業人材の紹介や採用コンサルティングなど、「ヒト」に関する多様なソリューションを提供しています。今回の出向の目的は、人材紹介に関する実務的なノウハウを習得し、当行における新規事業の立ち上げに活かすことでした。

出向期間中は、人材紹介の業務フローや実務的なテクニックを学ぶとともに、多くの取引先企業との打ち合わせを通じて、さまざまな業界・業種の商流に対する理解を深めることができました。一見すると、人材紹介と商流の理解は直接関係がないように思われるかもしれませんが、(株)YMキャリアでは「取引先企業の事業の維持・拡大」を人材紹介の目的と位置づけており、企業の事業構造や強み・弱み、今後の展望を深く理解することが、最適な人材提案につながるとされています。たとえば、ある食品メーカーを訪問した際には、同社が直近で食品問屋のM&Aを実施していたことから、販路拡大と製造量の増加が見込まれると仮定しました。そこから、品質管理体制の強化や生産計画の予実管理の必要性を提起し、当初は営業人材のニーズがあるとされていたものの、最終的には製造現場の課題解決に貢献できる工場長人材の紹介へとつながりました。このように、事業成長に必要な機能を見極め、それに適した即戦力人材を提案することが、真に価値ある人材紹介であると実感しました。

当行では、企業様との継続的な情報共有を通じて、事業構造や課題、将来の展望など、企業様の実情を深く理解しているからこそ、銀行ならではの視点を活かした人材支援が可能です。この強みを基盤に、事業成長に必要な人材の選定から獲得までを一貫して支援する人材紹介サービスを展開してまいります。これからも、より多くの企業様に対し、付加価値の高い人材ソリューションを提供し、人材課題・経営課題の解決に貢献していく所存です。

第104回愛媛県内企業動向調査結果(一部抜粋) ～2024年度下期実績、2025年度上期見通し、2025年度下期予想～

愛媛銀行 ひめぎん情報センター

【調査要領】

調査対象	愛媛県内に事業所を置く企業 970社 (回答企業数 291社 回答率30.0%)
調査方法	Webによるアンケート調査
調査時期	2025年4月
調査期間	実績：2024年度下期 (2024年10月～2025年3月) 見通し：2025年度上期 (2025年4月～2025年9月) 予想：2025年度下期 (2025年10月～2026年3月)

【回答状況】

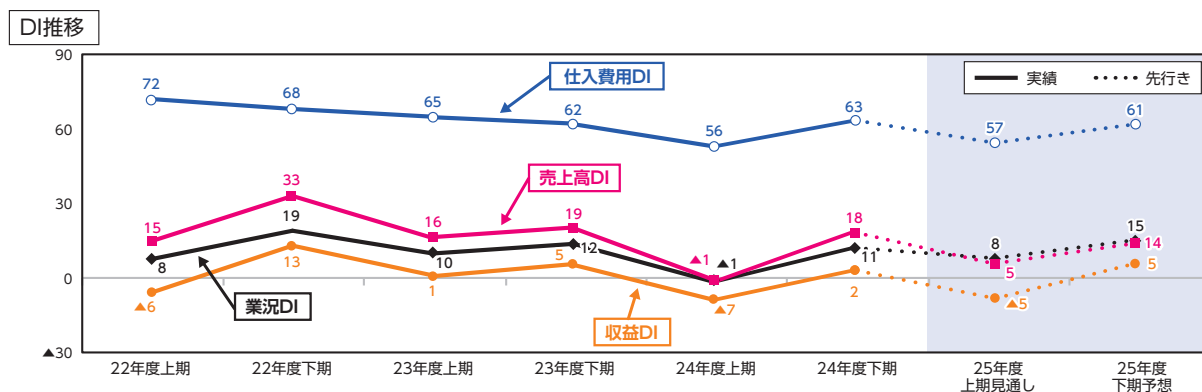
業種	回答企業数(社)	構成比(%)
全産業	291	100.0
製造業		
製造業	58	19.9
建設業	34	11.7
農林水産業	9	3.1
非製造業		
卸売業	41	14.1
小売業	29	10.0
不動産業	9	3.1
運輸・通信業	27	9.3
サービス業	84	28.9

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

要約

【業況】

- 2024年度下期業況DI(実績)は+11と前期より好転。売上高DI・収益DIともに好転しており、改善状況がうかがえる。また、仕入費用DI(実績)は+63と、前年度水準まで上昇している。
- 先行きについては悪化見通しとなっているが、売上高DI・収益DIともに2025年度下期は好転予想となっている企業が多い。



- 2024年度下期の設備投資実施企業は、全産業で46%。2025年度上期・2025年度下期ともに減少見通し(予想)。特に非製造部門は2025年度上期横ばい見通し、下期減少予想となっており、先行きについては慎重な見方となっている。

【原材料価格等の上昇による価格転嫁】

- 価格転嫁を既に実施している企業は、製造業は6割以上、非製造業は4割程度。今後(見通し・予想)価格転嫁を実施する企業は製造業・非製造業ともに増加する見込み。
- 価格転嫁率50%以上の企業が減少し、全体で4割程度にとどまっている。

※アンケートの詳細結果は当行HP <https://www.himegin.co.jp/research/report/>に掲載しております。

シリーズ 四国霊場を歩く(10)

阿波路の霊場を歩く(3)

－空海の修行地・最古の遍路道－



愛媛大学法文学部教授
四国遍路・世界の巡礼研究センター長
胡 光 (えへす ひかる)

阿波路を歩く

津屋崎村（福岡県福津市）の豪商佐治家一行7人が、江戸時代の弘化2年（1845）に行った四国遍路の記録「四国日記」（佐治洋一氏蔵、福岡県立図書館保管）を読み進めます。船で三津浜に上陸し、太山寺を打ち初めに四国を北上、55日で一周します。日記には、日々の歩いた距離、札所数、接待数、宿泊場所、費用、食事などが詳細に記録されており、阿波路に入って9日目をむかえています。中角村（勝浦町）百姓家を出発し、山道へ入っていきます。

穴禅定で修行体験

4月13日未明から準備をして、二十番札所鶴林寺（勝浦町）へ参ります。その途上で、鶴林寺とは逆方向・北西の山中に入り、奥の院慈眼寺（上勝町）に立ち寄りました。寺に入る前に、約7km手前の灌頂が滝へ向かい、来光とともに日に一度不動明王が現れるという不思議な滝で水をいただきます。谷を登り、慈眼寺に到着しました。

ここには、「穴禅定^{あなぜんじょう}」と呼ばれ、弘法大師が修行をしたという鍾乳洞があります。せまく長い洞穴のため、55文で借りた十徳（薄い道着）のみを着用して、蠟燭を持ち、先達に従って穴に入ります。様々な仏や竜、鳳凰など不思議な岩の姿を見ながら蔵王権現に参って戻りました。

現在も先達に続いて蠟燭で進み、約1時間半で戻る穴禅定が予約制で行われています。

この日は、慈眼寺のみで終わりです。

元の道に戻り、棚野村（勝浦町）の百姓森之丞宅に宿を借ります。ここも善根で無料でした。



二十番札所鶴林寺

鶴林寺と太龍寺

翌日は、大雨の中、鶴林寺を目指します。北側から約2km急坂を登り、到着しました。本堂の地藏菩薩を拝し、左側の小高い所の大師堂に参ります。見事な寺院で、殿様普請すなわち徳島藩主・蜂須賀公の建築であろうと記されています。

南側へ約3km下り、麓で朝食をとります。那珂川を渡し船で越えますが、やはり阿波国の渡し船は善根＝無料でした。

約2km急坂を登り、二十一番札所太龍寺（阿南市）へ着きました。本尊は虚空蔵菩薩で、右の門の奥に大師堂があります。石段や仁王門は見事で、ここも殿様普請と記します。太陽が見えないほど木々が繁っていました。

40丁ほど東へ下ると、弘法大師の修行場や岩屋の不動明王があり、ここの庵で昼食をとります。少し下ると竜の岩屋という大きな洞穴がありました。竜の岩屋は、様々な絵画としても描かれた名所で、松明を持って入ると、轟音で水が流れ、

千畳敷という広大な空間があったとされますが、詳細な記述はありません。この日は、道も険しく、風光明媚な場所だったはずですが、大雨のせいか、全体的に記録が少ないようです。現在、竜の岩屋は採石場となっており、残念ながらその面影をみることはできません。

その後、二十二番札所平等寺がある新野村まで歩きます。同村では、善根を申し出た百姓儀作の家に泊まりました。



国指定史跡阿波遍路道「鶴林寺道」



二十一番札所太龍寺

空海の修行場－四国最古の遍路道

本日記では、記述が少なかったこの地域は、空海の著作に修行地として記された数少ない場所で、全国に広がる弘法大師の修行地という伝説とは異なる、歴史上の重要地域です。

さらに、太龍寺山の麓、阿南市加茂町の一宿寺から太龍寺へ至る4km余りの「かも道」は四国最古の遍路道と呼ばれています。それは、南北朝時代(1336～1392)の年号が記された丁石(寺までの距離を記した標石)が残っているからです。近年、徳島大学の調査で、丁石の産地は神戸市の六甲山系であることが分かりました。「かも道」は、鶴林寺と太龍寺をつなぐ「太龍寺道」から外れていますが、江戸時代にできた最初のガイドブック、真念『四国辺路道指南』にも「大師

御行脚のすぢ」として紹介されています。

実際に歩いてみると、最初と最後が急な坂道で、あとはおおむね、なだらかな尾根道となっています。原生林が残る古道は、空海修行地の姿を今に伝えていきます。竹林に覆われた「青の道」、石灰岩が露出する「白の道」、和歌山まで見渡せる眺望など、険しい中にも美しい風景が広がっています。

さらに、弘法大師が鶴林寺へ飛んで行った跡地の大師像や拳で受け止めた岩、太龍寺へ少しずつ近づいているにじり石など多くの伝説に彩られた聖地でもあります。太龍寺に到着してからも、八十八ヶ所の写し霊場がある急峻な脇道へさらに歩を進めると、大師の修行地跡とされる「舎心ヶ嶽」へ出ます。足がすくむ修行場には、巨大な大師像が鎮座しており、西日本最長の太龍寺ロープウェイからもよく見えます。

四国遍路は、世界遺産登録を目指しており、世界遺産にふさわしい霊場や遍路道を調査し、国史跡指定を行っています。2010年、最初の指定地が阿波遍路道「鶴林寺道・太龍寺道・いわや道」でした。廃道だった「かも道」も市民の手で復活し、2015年に追加指定されました。



国指定史跡阿波遍路道「かも道」

【参考文献】

伊予史談会『四国遍路記集』伊予史談会双書、1981
塚本明・近藤浩二・胡光「巡礼と『道中日記』の諸相」『2013年度四国遍路と世界の巡礼公開講演会・公開シンポジウムプロシーディングズ』愛媛大学「四国遍路と世界の巡礼」研究会、2014
愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター編『四国遍路の世界』ちくま新書、2020
愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター編『四国遍路と世界の巡礼(上) 最新研究にふれる八十八話』創風社出版、2022

愛媛銀行 × 愛媛Komachi 「ひめぎんクーポン」のご案内

「ひめぎんクーポン」とは？

「月刊愛媛こまち」が厳選した愛媛県内のグルメ、ビューティー、レジャー、サービスといった様々なジャンルの店舗で使えるおトクなクーポンが、ひめぎんアプリの画面を提示するだけで簡単にご利用いただけます。

どのクーポンを利用するか迷ってしまう方のためにも、新着情報や人気クーポンの配信、ユーザーの位置情報から近隣のクーポンを表示してくれるといった機能がバッチリ！

そして、毎月1カ月限定のおトクなスペシャルクーポンも随時配信！

地元愛媛の素敵なお店を応援しながら、便利に！おトくに！ぜひ、ひめぎんクーポンをご利用ください！

※お一人さま1店舗あたり毎月1回限りご利用が可能です。

※ひめぎんクーポンのご利用には、ひめぎんアプリのダウンロードと口座登録が必要です。

ひめぎんクーポンご利用 3STEP!

- ① まずは、ひめぎんアプリをダウンロード！
- ② アプリ内にある「ひめぎんクーポン」のアイコンをタップ！
- ③ 対象店舗のご利用時または注文時にクーポン画面をお店の人に提示してください！



使い方は
こちらから▶



こちらのアイコンを
タップしてください



ひめぎんクーポン

ひめぎん情報 2025夏号 No.305

発行／株式会社 愛媛銀行 ひめぎん情報センター

〒790-8580 松山市勝山町2丁目1番地

TEL (089) 933-1431

HandyBank 限定 えひめ応援定期預金

特典 お預入れから1年後と2年後に
「22_Ehimeカタログギフト」プレゼント!!

募集期間 2025.3.24(月)～2025.9.30(火)

※募集金額100億円に達した場合、募集期間中でもお取扱いを終了します。
※特典には適用条件があります。詳細はキャンペーンページをご確認ください。

HandyBank 限定 スマート定期預金

適用金利 年**0.8%** (税引前)

預入金額 10万円以上300万円以下
預入期間 1年

HandyBank 限定 スマート定期預金ワイド

適用金利 年**0.7%** (税引前)

預入金額 300万円以上1,000万円以下
預入期間 1年

キャンペーン期間：2025年6月2日[月]～2025年9月30日[火]

※ひめぎんアプリからのお預入れに限ります。(ひめぎんアプリに HandyBank 支店普通預金口座のご登録が必要です。) ※募集金額に達した場合お取扱いを終了いたします。

HandyBank 限定 / 生活応援キャンペーン

2025年6月2日～2025年12月31日

HandyBankで
●各種公共料金振替 ●クレジットカード決済
●各種税金振替 ●スマホ決済チャージ
1項目ごとに200円プレゼント!

最大1,000円プレゼント!

HandyBank 限定 JCBカードS 夏トク入会キャンペーン

2025.6/2～2025.9/30

JCBカードS新入会!
引落口座をHandyBank支店に!

1,500円プレゼント!

HandyBank ウェルカムお引越し預金キャンペーン

NEC製タブレットを抽選で合計30名様にプレゼント ※各10名様

キャンペーン期間
第1弾 2025.3.24(月)～2025.6.30(月)
第2弾 2025.7.1(火)～2025.9.30(火)
第3弾 2025.10.1(水)～2025.12.31(水)

※特典には適用条件があります。詳細はキャンペーンページをご確認ください。 ※画像はイメージです。

HandyBank 資産形成サービス Shines 登録キャンペーン

NEC製タブレットを抽選で合計10名様にプレゼント ※各5名様

キャンペーン期間
第1弾 2025.3.24(月)～2025.5.31(土)
第2弾 2025.6.1(日)～2025.8.31(日)

※特典には適用条件があります。詳細はキャンペーンページをご確認ください。 ※画像はイメージです。

Handy Bank 口座開設キャンペーン

ひめぎんアプリまたはセブン銀行ATMで
HandyBankの口座を開くと...
セブン-イレブン商品引換券プレゼント

※特典には適用条件があります。詳細はキャンペーンページをご確認ください。

期間

2025.3.24(月) >> 8.31(日)

愛媛銀行

詳しくは、お近くの愛媛銀行またはホームページ、フリーダイヤルへ。
<https://www.himegin.co.jp/personal/kouza/handybank/>
 ☎ 0120-12-0576 月～金(祝日除く) 9:00～17:00

HandyBank
キャンペーンについて
詳しくはこちら

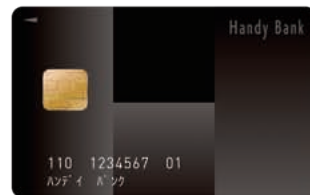


(2025年6月2日現在)

何者なんだ、
HandyBank?



銀行を、もっと近くに HandyBank



HandyBankの魅力や
キャンペーンなど
スクープを掲載



(2025年3月24日現在)

口座開設は、ひめぎんアプリでも、セブン銀行ATMでも。

 愛媛銀行